

ご採用にあたり

本体、色合いについて

- **製品本体、色の保証はございません。**
- 本製品は素材から出た自然な色合いの為、**一枚一枚の色、白華の風合いが大きく異なります。**
また、**似た風合いの製品が混ざる場合がありますが、色味、風合いの指定はできません。**色味、風合いについての返品・交換は致しかねます。
- 本製品の製造特性上、濃いグレー色のはん点が見える製品が含まれる場合があります。
- 本製品の四周切断面は面取り加工をしていませんので、施工、使用中に欠けが発生することがありますが、不良品ではございません。
- 年数が経過するにつれて、外観表面の白華(エフロレッセンス)部分が増減するなどにより色味が変わる可能性があります。



〈グレー色はん点の例〉

設計上のご注意

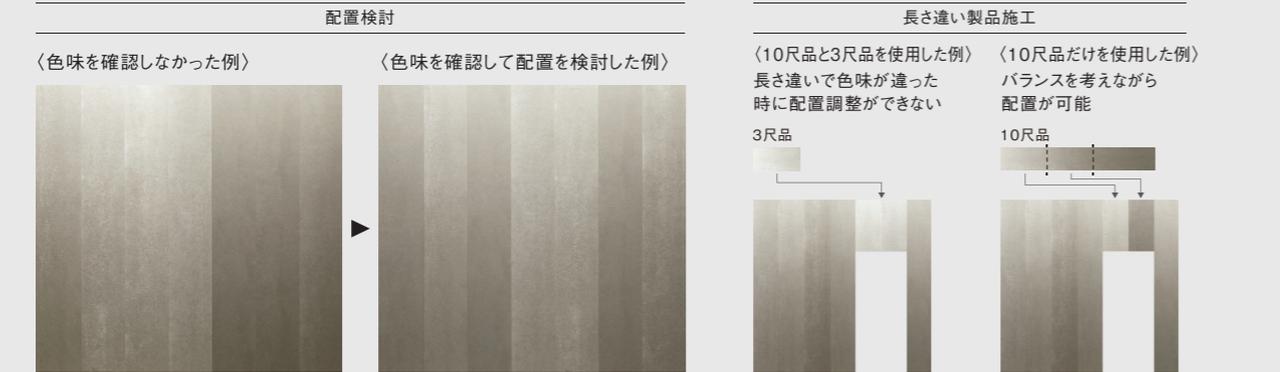
- 耐火火規制等の法規制について、採用される認定や使用される部位の規制等を確認して頂き、使用可否判断を行ってください。
- ▲ ● **屋内垂直壁としてご使用ください。それ以外のご使用の場合、当社で安全性などの確認・検証ができておりませんので責任を負いかねます。**
- ▲ ● **曲面へ本製品を曲げての施工は、割れや脱落の原因となるのでお止めください。**
- ▲ ● 各部の納まりや留め付け方法等については、本カタログまたはウェブサイトの「推奨施工法」、「参考納まり図」や以下の「施工・使用上のご注意」の最新版をご確認いただき、**ご採用者様にて、落下・脱落・破損等の事故が起きないように、性能一覧をもとに施工法や留付け部材、関連部材等、適切に設計・施工してください。**
- 調湿機能は本製品の表面が空間に接することで発揮します。また、塗料等で塗装した部位は調湿機能が低くなります。
- 本製品近くから照明を当てると厚み差等の影が目立つことがあります。SOLIDOウェブサイトの施工事例などをご参考いただき、照明計画を立ててください。
- 下記の場所での使用については、変形などの不具合のおそれがあるため推奨していません。
 - ・水を使用したり、湿度が多くなる場所(例:トイレ、浴室、洗面)
 - ・火気等を使用し、高温になる場所(例:暖炉、ガスコンロ周辺等)

【接着工法のご注意】

- 接着工法の各部の納まりや留付方法については、「接着工法参考図」やSOLIDOウェブサイトをご確認いただき、ご採用者様にて、落下、脱落、破損等の事故が起きないように適切に設計・施工してください。
- 接着工法は施工高さ6.2m以下、層間変形角1/120以下の箇所でご使用いただけます。ただし、**施工高さ3.2mを超える部分では剥落防止処置が必要となります。**詳細はSOLIDOウェブサイト「推奨施工法」の最新版をご確認ください。

施工の前に

- 一枚一枚の色味が大きく異なりますが、製造上色味の近い商品がかたよって納品される場合があります。施工前に仮並べをして配置を検討してから施工することをおすすめします。
- 長さ違い製品(10尺、6尺、3尺)を混ぜ張りすると配置の調整ができずに、色味がかたよる場合があります。同一長さ製品での施工をおすすめします。



施工・使用上のご注意

- **モルタルやコンクリート製品同様、濡れた部分は強アルカリ性になります。濡れた部分に触れた時はすぐに水で十分に洗い流してください。**
- **本製品は濡れた部分や汚れが付着した部分は、シミが残ってしまう場合があります。**
- 埃やにおいにより、作業員や入居者の健康を損なわないよう以下に注意して施工を行ってください。
 - ・施工時は埃やにおいが充満しないよう必ず換気を行ってください。
 - ・施工後引渡しまでは、室内ににおいが残らないよう十分換気を行ってください。
- 施工されるまで屋内にて保管ください。屋外にて保管する場合は濡れないよう必ず防水シートをかけて保管してください。
- 持ち運び時は、本製品を木端立てにして運んでください。大きくたわませると、割れやクラック発生の原因となります。
- 本製品の四周切断面は、面取り加工をしていません。切断面をぶついたり、強い力がかかると欠けの原因となります。
- **後付け付帯物は下地に固定してください。本製品だけに固定するとボードの破損や付帯物の脱落の原因となります。**
- 不陸は2mm以下になるよう調整してください。
- 釘(ビス)留めは、十分な端打ち寸法を確保し留め付けてください。端打ち寸法が不足すると、端割れや欠けの原因となります。端打ち寸法は、ウェブサイトの「推奨施工法」をご確認ください。
(ご参考:サイディング釘(φ2.3)使用の場合、端部より20×20mm(部位により20×50mm)以上確保ください。)
- 厚み差等により、段差が出る場合があります。施工引渡し後、接触によるケガがおきないよう商品端部を処理ください。
- 商品表面に塗料などで塗装した部位は調湿機能が低くなります。調湿機能が求められる空間では、塗装をしないでください。
- 専用補修部材は設定しておりません。ウェブサイトの「推奨施工法」に参考資料として、補修・仕上げについてご紹介しております。

【接着工法のご注意】

- 留め付けには推奨接着剤もしくは同等以上の性能の接着剤を使用し、仮留めを併用ください。
- 乾燥硬化型(エマルジョンタイプ、溶剤タイプ)の接着剤は使用しないでください。本製品の反りや接着不良の原因となります。
- 推奨接着剤の塗布方法は直径8mmのビード状にて、塗布量180g/㎡以上を推奨しております。
- 仮留めは、「適用下地と仮留め材一覧」を参考に、施工下地に適したものを使用して固定してください。
- **施工高さ3.2mを超える場合は剥落防止処置が必要となり、フィニッシュネイルでの仮留めは出来ません。**詳細はSOLIDOウェブサイト「推奨施工法」の最新版をご確認ください。

お手入れ方法について

- 日常のお手入れは、乾拭きをしてください。
- 汚れがついた場合は、水または中性洗剤を含ませた、柔らかい布(または、スポンジ等)で汚れをふき取り、柔らかい乾いた布またはスポンジ等で、表面の水分を十分ふき取ってください。
※中性洗剤を使用した場合は、柔らかい布またはスポンジ等で中性洗剤を十分にふき取ってください。
- 製品表面が変質する場合がありますので、水または中性洗剤以外のもので洗浄しないでください。
※ラッカーシンナー、灯油、石油ベンジン等は外観を損なう恐れがあるため使用しないでください。

洗浄に使用できないもの
ラッカーシンナー、合成洗剤(マジックリン、かんたんマイペットなど)、台所用洗剤(キッチンハイターなど)、トイレ用洗剤(サンポール、トイレ用パワーズなど)、クレンザー(ホーミングなど)、灯油、アルコール、石油ベンジン、磨き粉 等

ご購入の前に

- ご購入の前に
・このカタログ掲載商品のメーカー希望小売価格には、配送・設備調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
・商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
・印刷物と実物とは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
・このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。もし販売店でお分かりにならないときは、弊社におたずねください。
- ご注文に際して
・お買い上げに際してのお届けは、**現場配送の場合は軒先渡しとなります。**
・その他配送条件は、当社業系サイディングと同様となります。

技術資料

● 性能一覧

項目	typeF	試験方法
比重	1.3	105℃ 24hr乾燥 弊社測定値
曲げ破壊荷重	785N以上	JISA5422
耐衝撃性	合格	JISA5422

※JISA5422に準じて測定したものであり、JIS商品ではございません。

● 調湿性能について

下表の一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会の基準値をクリアしています

	3時間後	6時間後	12時間後
吸湿量(g/㎡)	15以上	20以上	29以上
放湿量(g/㎡)	—	—	20以上 4サイクル確認

※試験方法 JIS A 1470-1:2014(建築材料の吸放湿性試験方法—第1部:湿度応答法)および付属書JA(規定)
相対湿度50%→75%→50%周期を4サイクル繰返す、温度23℃

- 商品に関するお問い合わせは、最寄りの営業所または、ケイミューホームページからお願いいたします。

ケイミューホームページ

<https://www.kmew.co.jp/inquiry/>

カタログ、サンプルのご請求は、最寄りのケイミュー営業所にお問い合わせください。カタログのご依頼はホームページからお申込みいただけます。 <https://www.kmew.co.jp/catalog/>

ウェブサイトでSOLIDO typeFの仕様、納まり図、施工事例、最新情報等のご紹介しております。

<https://www.kmew.co.jp/shouhin/solido/>



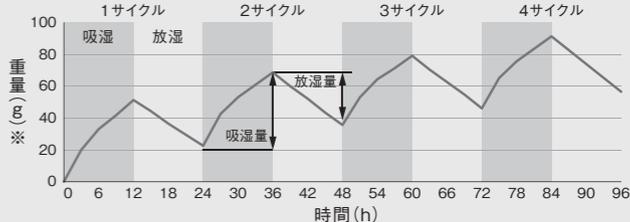
● VOC

VOC放散速度について【外部機関測定結果及びVOC放散速度基準値】 (外部機関：パナソニック㈱プロダクト解析センター)

	VOC放散速度(単位:µg/㎡h)					
	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	クロルピリホス
SOLIDO typeF shirasu 基準値(上限値)	0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	N.D.
	5	38	29	550	32	—

※本製品は「住宅部品VOC表示ガイドライン」の対象外ですが、VOC放散速度の確認をしています。
※「建材からのVOC放散速度基準」に規定されている試験方法である JISA1901(小型チャンバー法)の試験開始後7日目の測定結果です。試験条件は、試験負荷率 2.2㎡/㎡、換気回数 0.5回/時間、温度28℃、湿度50%です。

【試験結果】サンプル重量の変化による吸放湿量の測定



※1㎡当たりの重量変化分です。
※上記結果は試験値であり、使用環境によって異なります。

